

PHOENIX NEWS



KOGA
COMMUNITY
HOSPITAL
NEWS

社会医療法人 駿甲会
KOGAクリニック



vol.28

INDEX

- 新年のご挨拶
- Doctor Introduction
- Special Issue 病院機能評価認定 / KOGAクリニック完成
- Information..... 文化祭を開催しました
- Community Lounge..... 甲賀病院 クリスマス会
- Staff Introduction..... 事務
- 温故地新 松葉畳店



社会医療法人 駿甲会
Community Hospital

甲賀病院



新年のご挨拶

能登半島を震源とする地震において被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の日も早い復興をお祈り申し上げます。

当法人では1月に新たにKOGAクリニックを開院し、職員一同、満足いただける医療を提供すべく、業務に励んでおります。

昨年当院は、静岡県保健医療計画に「がん：集学的治療」「心筋梗塞等の心血管疾患：『急性期医療』を担う医療機関」「脳卒中：『救急医療』を担う医療機関」として記載されることが決定し、志太橋原地域の急性期を担う医療機関として認知されました。また、医療提供体制の充足を図り、急性期一般入院科1（看護配置基準7：1）を算定しています。

院内業務では効率化を推進するため、デジタル技術の活用を目的として「DXセンター」を設立し、今年は医師の働き方改革や人材教育の更なる充実へ繋げるシステムを構築予定です。夏には最新鋭の手術支援ロボットを導入を予定しており、医療技術面におけるDX化も進めております。

また、昨年12月31日付で、浜松市を本拠とする医療法人好生会の経営権を継承し、浜松市の三方原病院や掛川市の小笠病院他を傘下と致しました。両院は精神



社会医療法人 駿甲会 理事長

甲賀 美智子

科専門病院であり、結果6疾病全ての診療が可能となりました。今後は医療機能体制等の連携を図り、静岡県西部・中東進地域の皆さまの地域医療にも貢献してまいります。

今年も24時間365日、地域の皆さまの健やかな暮らしと共に、開院35周年目となる当院へのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



コミュニティホスピタル甲賀病院 院長

甲賀 啓介

この度の能登半島地震において被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスが5類感染症に移行され、長く続いた混乱が終息するものと期待されましたが、社会機能の回復は遅れており、経済にも大きな影響を及ぼしています。加えてウクライナ、ガザ地区での長引



Doctor Introduction

新しい医師が着任されましたのでご紹介致します。



内科・
血液リウマチ膠原病外来
(医学博士)
藤本 信乃

【専門領域】 血液リウマチ膠原病
【卒業大学】 鳥取大学 医学部
【学会活動】 日本血液学会認定 血液専門医・指導医
日本リウマチ学会 リウマチ専門医
日本内科学会認定 総合内科専門医
日本消化器病学会認定 消化器病専門医

【担当医より】

今まで、三重県・石川県・鳥取県・大分県と医療に関わってきましたが、地域により疾患特異性頻度は異なります。静岡で新たな発見がある事を楽しみにしています。また、私は循環器・呼吸器・消化器などの主診療科以外の不明熱などの狭門疾患の診療をライフワークとしておりますので、お困り事につきましてはお気軽にご相談ください。



Special Issue 01

院内情報



病院機能評価3rdG:Ver.3.0に認定されました！

当院は、公益財団法人日本医療機能評価機構による第三者評価を受審し、11月10日付で「機能種別版評価項目3rdG:Ver.3.0（主たる機能：一般病院2 / 副機能：リハビリテーション病院）」の認定を受けました。

病院機能評価とは、国民が安全で安心な医療が受けられるよう、4つの評価対象領域から構成される評価項目を用いて、病院全体の運営管理および提供される医療について評価・審査を受けるもので、現在全国の約25%の病院で活用されています。

この認定は、5年に一度更新されますが、コロナ禍のため審査が延期となり、今回7年ぶり4度目の更新となりました。

当院はこれからも「ひとりひとりの健康と尊厳を守る、地域のための病院」であり続けるよう、良質な医療の提供に努めてまいります。





Special Issue 02

法人情報

KOGAクリニック完成

令和6年1月「社会医療法人駿甲会KOGAクリニック」開院！

1月8日に血液透析、1月9日に眼科がそれぞれオープンしました。

血液透析では、通院が難しい透析患者さんに無料送迎を行っています。また、月・水・金曜日には21時まで透析を行っておりますので、お仕事帰りの通院も可能です。眼科では、視能訓練士が常勤しており、眼科一般検査の他にも随時様々な検査（視野検査・色覚検査等）ができるよう体制を整えています。白内障・緑内障をはじめ花粉症や結膜炎、ドライアイなど、目のことで気になることがありましたらお気軽にご相談ください。



開院記念式典

開院にさきがけ、令和5年12月8日、開院記念式典を開催しました。

式典では、神事、テープカットを執り行い、その後行った祝賀会では、ご来賓の皆さまより多くのご祝辞を賜りました。



あいさつ



腎臓内科医 山内 康弘 院長

当院は、地域の皆さまに寄り添った診療を目指し、多くの方の健康支援に真摯に取り組んでおります。血液透析では、医師・看護師・臨床工学技士らによるチーム医療体制を整え、患者さんにとって透析治療が少しでも快適になるためのサポートができましたら幸いです。

体調に不安を感じる場合には、診療時に気兼ねなくお話しください。気軽にご相談いただけるクリニックを目標に、スタッフ一同、皆様のご来院を心よりお待ちしております。



眼科医 松本 翔平 医師

眼科専門医として、自身の経験を活かし、地域の患者さんの健康に貢献し、信頼される眼科を目指してまいります。「見えにくい」「目がかゆい」「目やにが出る」「学校検診で視力低下を指摘された」「眼鏡・コンタクトレンズを合わせたい」など、眼の困りごとがありましたら、些細な事でもお気軽に受診ください。



内覧会

また、12月10日には内覧会を開催し、医療関係者ならびに市民の皆さま約120名に、ご来院いただきました。

一足早く院内の雰囲気を感じていただき、お越しいただいた方からは「転院について相談したい」「眼科が近くにできて嬉しい」などのお声をいただきました。



小児科が令和6年3月に移転します

現在、コミュニティーホスピタル甲賀病院にて診察を行っている小児科がKOGAクリニックへ移転します。診療開始日は3月4日（月）からとなります。

令和5年度 文化祭

令和5年11月1日から24日にかけて、F棟1階 予防医療センターにて『令和5年度 甲賀病院 文化祭』を開催しました。今年は、合計40点の作品が寄せられ、来院された方たちの目を楽しませてくれました。



ファイナルセレモニー

11月24日の『文化祭ファイナルセレモニー』では、出展作品の中から、理事長賞や団体賞等合計16点の作品が選ばれ表彰されました。表彰式では受賞の喜びに歓喜する場面や、中には作品に対する想いが溢れ涙ぐむ方がおられたり、多くの拍手に包まれたとても温かい式となりました。

甲賀理事長から「どの作品もひとつひとつ丁寧に心を込めて作られているのが伝わってきて、とても感動しました。今年も素敵な作品に出会わせてくれてありがとうございました」と感謝の言葉を述べられました。



感染症危機管理統括庁 井林副大臣、地元の病院を視察

令和5年10月18日、井林内閣府副大臣、八幡内閣審議官をはじめとした国の担当者5名が、新興感染症である新型コロナ等への対応策である行動計画を策定するため、当院視察に訪れました。

はじめに理事長の挨拶があり、院長からは病院概要の説明と、小瀬医師からは新型コロナ感染症対策の取り組みについて紹介をしました。

次に、病棟や救急外来、病院救急車、予防医療センターの業務を視察し、その後の質疑応答では活発な意見交換も行われ、大変有意義な時間となりました。井林内閣府副大臣は「今回の視察を通して、このコロナ禍で得た設備や対策を次の危機にどう備えていくかが今後の課題となる」と述べられました。

当院では、今後もこのような視察を受け入れながら、課題解決に向け、情報交換の場を大切にしていきたいと考えています。



所属長研修を行っています

当院では、外部から講師を招き、各部署の所属長が人事制度・働き方について学ぶ研修を定期的に行っています。この研修で学んだことをそれぞれの職場で活かし、ひとりひとりの職員が活躍できる職場作りに努めてまいります。



甲賀病院クリスマス会を開催しました！

令和5年12月18日、通所リハビリセンターにて、「令和5年度 甲賀病院クリスマス会」を開催しました。

はじめに甲賀理事長より開会の挨拶があり、利用者さん達による歌やベル、合奏などが披露されました。緊張しながらも楽しそうに演奏している姿は見ていて楽しい気分させてくれました。その後、駿甲会音楽隊によるミニコンサートがあり、利用者さん達も手を叩いてリズムをとるなど、とても楽しそうに聴き入っていました。

最後に甲賀名誉院長から閉会の挨拶があり、お帰りの際にはクリスマスプレゼントが渡され、笑顔あふれる会となりました。



市民公開講座・健康講座の開催

令和5年10月から12月にかけて市民公開講座・健康講座を開催しました。各回多くの方に好評いただいております。また、講座の終わりには皆さんからのご質問に対してお答えする時間を設けています。

引き続き当院では地域の皆さんに、健康についてより詳しく最新の情報を知っていただくため、講座を開催してまいります。講座開催の情報はチラシの配布や当院ホームページ、LINEアプリによる配信でお知らせしています。ぜひお気軽にご参加ください。

日時	講演会 演目	場所	演者
10月8日(日) 10:00~	消防救急車と病院救急車の違い	岡部町内会館	伊藤康太郎 副科長 (救急救命士科)
10月21日(土) 19:00~	焼津市第16自治会社会学級医療講座	岡岡目公民館	大石真弓 主任 (薬剤科)
11月21日(火) 19:00~	志太・榛原・島田 糖尿病医療を考える会	小杉苑	甲賀啓介 医師 (院長)
11月22日(水) 13:00~	第19回市民公開講座 「シニア世代に聞きたい皮膚腫瘍のはなし」	ウェルシップやいづ 多目的ホール	福橋聡 医師 (形成外科部長)
11月29日(水) 13:30~	健康長寿カレッジコース	焼津市医師会館1F	甲賀啓介 医師 (院長)
12月22日(金) 14:00~	第20回市民公開講座 第1部「脳卒中で見られる症状」 第2部「切らずにおさす、新しい脳動脈瘤治療のはなし」	焼津文化会館 小ホール	渡邊正英 医師 (脳神経外科) 藪崎肇 医師 (脳神経外科)



当院5人目の静岡DMAT-L隊員が誕生！

DMATとは、医師・看護師・業務調整員（医師・看護師以外の医療職及び事務職員）で構成される、大規模災害時に発災から概ね48時間以内に活動できる専門的訓練を受けた医療チームを指します。

当院でも一昨年度までに4名の隊員を保有していましたが、昨年の訓練を修了した消化器外科の松本哲平医師が加わり、現在、医師2名、看護師2名、業務調整員1名の体制となりました。

今年1月1日に起こった能登半島地震のような大規模災害は、日本国内のどこで発生してもおかしくありません。有事の際にはすぐに対応できる体制を整え、医療救護の一助となるよう努めてまいります。



「臨床工学技士のこれから」

※臨床工学技士とは…

医療施設内に設置している医療機器や生命維持装置の保守点検や操作をする医療エンジニア。医療機器の専門家として、ほかの職員に頼られるチーム医療に欠かせない存在。

これまでの日本の医療は、医師の長時間労働により支えられている部分が多分にあります。2021年5月に「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律」が公布され、医師の働き方改革に関する様々な事項が含まれました。なかでも医療関係職種への業務範囲の拡大・明確化を行うことにより医師の負担軽減を図る「タスクシフト/シェア」が重点項目のひとつとされ、臨床工学技士の業務にも手術中の新たな機械操作や患者さんへの直接的な処置が追加となりました。今後我々 臨床工学技士は「いのちを支えるエンジニア」としてのプライドを持ち、医師の労働時間の削減や健康の確保、適切な地域医療の維持・確保、医療安全のさらなる向上を目指します。

(臨床工学科科長 中)





Staff Introduction

事務



人事部 人事課 鈴木 昌

SUZUKI AKI 41歳

役 職：副主任
入 社 年 月：2020年4月

体操指導者時代



当院で働く感想

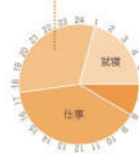
幼少期より体操競技に動んだ後、経験を活かして、15年ほど体操の指導者をしていました。

幼児～社会人の生徒さんへ体操を教える仕事にやりがいを感じていましたが、年齢と共に体力に不安を覚え、転職を決意しました。

当院への入職は異業種だったこともあり、戸惑うこともありましたが、指導者時代に培ったコミュニケーション能力を活かし、職員同士の連携を図りながら業務を行えることや、体操競技と同じように自分次第で可能性を広げられることに気づき、とてもやりがいを感じています。今後も人と人との出会いを大切に、人事部としての知識・専門性を高めながら、業務に動んでいきます。

1日のスケジュール

19:00 帰宅・食事
子供と遊ぶ・入浴
家事・自由時間



6:00 起床・準備
8:00 出勤

総務部 総務課 伊藤 恵吏奈

ITO ERINA 28歳

役 職：副主任
入 社 年 月：2017年12月



フェスに行ってきました



当院で働く感想

当院へ入社して6年が経ちました。以前は一般企業に勤めていたため、入職時はわからないことばかりでしたが、優しく親しみやすい方が多く、周囲のあたたかい指導もあり、現在は毎日充実して働くことができています。様々な資格を持った多くの人と共に仕事ができるのも、一般企業では経験できないことだと思います。また、希望休にも柔軟に対応してくれるため、プライベートの時間もしっかり確保できる点も当院で働く魅力の一つです。

地域連携センター 入退院相談室 小谷 知愛

KOTANICHIE 26歳

入 社 年 月：2019年4月
勤 務 病 棟：F4病棟
資格・免許：社会福祉士・介護福祉士



上高地へ旅行に行きました

当院で働く感想

新卒で入社して5年になります。当初は、社会人としても、相談員としても何もわからず、周りの先輩方から沢山のアドバイスをいただきました。私の部署は親しみやすい方が多く気軽に相談もできる雰囲気です。病院の体制も大きく変化の中で、より多くの経験を積む事ができ、同時に楽しみながら仕事に取り組むことができています。周囲の理解もあり休みが取りやすい為、プライベートも大切にできていると思います。



伊藤さん・小谷さん プライベートの交流も！



松葉畳店

田園風景が広がるのどかな場所に位置する赤い看板が目印のお店。中に入ると、懐かしいような、ほっとするよ

うな気分にさせてくれるイ草のいい香り。「こんにちわ！」素敵な笑顔で迎えてくれたのは「松葉畳店」を営む伊藤謙さん・知美さんご夫妻。

初代社長である松葉榮さんが、静岡市内にある老舗畳店にて5年間住み込み修行を経て1977年焼津市に開業。榮さんの娘である知美さんが跡を継ぎました。

店舗1階は畳を制作するスペース。畳を作る大きな機械があり、これから出荷をする予定の畳が何十枚も重ねて積まれていました。謙さんは「一畳で40キロあるんだよ！」と言いながらトラックの荷台いっぱいに積み込みます。畳制作の繁忙期は主に11月、年末が多いといいます。コロナ禍前まではお盆前も忙しかったそうですが、夏に帰省する人が減っている影響もあり、現在は年末に集中するとのこと。

外階段を上った2階は、イ草を使った雑貨を取り扱う店舗になっています。畳を好きになってもらいたい、良さを知ってもらいたいとの想いで10年ほど前から雑貨部門を立ち上げたそうです。雑貨商品の一部は、静岡はもちろん、県外の百貨店でも販売されるほど人気があります。中でも、定番となっているのは「イ草香るブックカバー」。畳の手触りが心地よく、イ草の



香りで読書時間が癒しの時間になると好評です。

2階店舗内の階

段を上ると畳のスペースがあり、雑貨を作る工房となっています。ここでは、ワークショップが不定期で開催されており、「地域皆さま同士交流を深め、楽しんでいただき、実際に畳に触れて、良さを知ってもらえうきかけになれば嬉しい」と知美さんは話します。

また、『イ草香るしめ縄飾り AN-E-TO KAZARI』という作品が「日本和文化グランプリ」に入選されたことについて何うと、「入選できたことがビックリで、とてもありがたいと思っています。次はもっと上を目指して製作していきたいです！」と次回作品製作への意欲を見せてくれました。「自分が本当に良いと言えるものを自信を持って薦められるのがこの仕事をしている楽しさでもある」という言葉通り、お二人とも誇りをもって仕事をされているのが伝わってきました。

ご夫婦で畳の魅力を発信し続けている松葉畳店に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。



所在地：静岡県焼津市中新田1005-5

連絡先：054-624-9669

ホームページ：https://www.matsubatatamiten.jp/

営業時間：9:00～17:00

定休日：日・祝日

※催事出店等の都合により、

お休みさせて頂く事もございますのでご了承下さい。





診療科目

腎臓内科（血液透析）・眼科

外来診療時間

血液透析 月・水・金 8:30～21:00

火・木・土 8:30～17:30

〔休診〕 日曜

眼 科 月～金 9:00～17:30（詳細お問合せ下さい）

〔休診〕 月曜 午後 / 金曜 第2・4週 / 土・日・祝日

腎臓内科 ※詳細はお問合せ下さい

KOGA クリニック案内図



2024年3月、小児科が移転します

コミュニティーホスピタル甲賀病院の小児科がKOGAクリニックへ移転します
KOGAクリニックでの診療開始日は、3月4日(月)からとなります

